令和6年4月1日現在

「重要事項説明書」 介護老人保健施設のご案内

1. 施設の概要

① 施設の名称等

施設名	介護老人保健施設サンヒルきよたけ
開設年月日	平成7年5月25日
所在地	〒889-1601 宮崎市清武町木原5886番地16
電話番号	0985-84-0333
ファックス番号	0985-84-0700
管理者名	施設長 医師 櫛橋 弘喜
介護保険指定番号	介護老人保健施設 4551580014号

② 介護老人保健施設の目的と運営方針

介護老人保健施設は、医学的管理の下での看護・介護や機能訓練、その他必要な医療と日常生活上のお世話など介護保健施設サービスを提供することで、入所者の能力に応じた日常生活ができるように援助し、1日でも早く家庭での生活に戻ることができるように支援することを目的とした施設です。さらに、家庭復帰の場合には、療養環境の調整など退所時の支援も行います。

この目的に沿って、当施設では、以下のような運営の方針を定めていますので、ご理解いただいたうえでご利用ください。

「すべてを利用者の皆様のために」を目標に、利用者の日常生活上のお世話をすると共に、日常生活の自立度を高め、家庭での生活がより不自由なくできるように、医師による医学管理の下、看護サービス、介護サービス、機能訓練等を通して、利用者の家庭復帰に向けてのお手伝いをさせていただきます。医療・介護ケアを必要とする利用者に、明るく家庭的で、ぬくもりのあ

る雰囲気の中で接することができるよう、地域や家庭との結びつきを大切に
した運営に努めます。

③ 施設の職員体制

医 師	1名（兼務）	利用者に対する医学的管理及び施設の管理
看護職員	7名以上	看護を通しての各種サービス
介護職員	19名以上	介護を通しての各種サービス
支援相談員	1.0名以上	利用者に対する各種支援及び相談業務
理学療法士 作業療法士	0.8名以上 （兼務）	家庭復帰に向けて理学療法・作業療法を通 しての日常生活リハビリテーション
管理栄養士	1.0名（兼務）	利用者に対する栄養管理
介護支援専門員	1名（兼務）	介護サービス計画書の作成
事務職員	1名以上（兼務）	施設の事務業務

④ 入所定員等

定 員	80名（短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護を含む）
療養室	多床室23室（2人部屋6室 4人部屋17室）

⑤ 通所定員等

定 員	40名／1日（介護予防通所リハビリテーションを含む）
営業日	月曜日～金曜日 祝祭日（土日、年末年始は休み）
時 間	9時30分～16時00分
送 迎	宮崎市清武町内、宮崎市大淀川以南 宮崎市田野町東部（JR 田野駅以南）が送迎エリアです。

2. サービス内容

- ① 施設サービス計画（ケアプラン）の立案
- ② 短期入所療養介護計画の立案
- ③ 介護予防短期入所療養介護計画の立案

- ④ 通所リハビリテーション計画の立案
- ⑤ 介護予防通所リハビリテーション計画の立案
- ⑥ 個別リハビリテーション計画の立案
- ⑦ 個別栄養計画の立案・栄養アセスメントの実施
- ⑧ 食事の提供

利用者の栄養状態、心身の状況並びに病状及び嗜好を定期的に把握し、それに基づき計画的な食事の提供をおこないます。食事は体調不良等特別な場合を除き、食堂でとっていただきます。(寝食分離)

朝食	7時30分～8時30分
昼食	12時00分～13時00分
おやつ	15時00分～15時30分
夕食	17時30分～18時30分

- ⑨ 利用者が選定する特別な食事の提供

利用者が選定する特別な食事の提供を行った場合は別途料金をいただきます。

- ⑩ 入浴

最低、週に2回実施します。但し、利用者の心身の状況に応じて、入浴サービスの提供が困難な場合には、清拭等の代替サービスを提供します。

- ⑪ 医学的管理・看護

- ⑫ 介護

- ⑬ 機能訓練(リハビリテーション・レクリエーション)

- ⑭ 相談援助サービス

- ⑮ 理美容サービス

月1～2回、理美容サービスを実施します。

理美容サービスは別途料金をいただきます。

事前に受付が必要です。日時等は事務所でご確認ください。

- ⑯ その他

これらのサービスの中には、基本料金とは別に利用者から利用料金をいただくものがあります。別に利用料が発生するサービスに関しましては、個別に説明いたします。

3. 利用料金

下記を参照ください

4. 協力医療機関等

当施設では、下記の通り協力医療機関・協力歯科医療機関を定めています。

① 協力医療機関

名 称	迫田病院
住 所	宮崎市城ヶ崎3丁目2番地1
診療科目	外科・大腸肛門外科・消化器外科・内視鏡外科・胃腸外科 血管外科 内科・糖尿病内科・腎臓内科・内分泌・代謝内科 消化器内科・神経内科・血液内科・リハビリテーション科 放射線科

② 協力歯科医療機関

名 称	さきやま歯科医院
住 所	宮崎市大字熊野9957番地2

5. 施設利用に当たっての留意事項

① 面会について

面会時間は8時30分～20時00分です。

面会時は、事務所受付にある面会簿に記入をお願いします。

介護老人保健施設の目的（前述）に沿った、多くの面会をお願いします。

② 外出・外泊について

外出・外泊される際は、サービスステーションにある、外出・外泊届けに記入をお願いします。

薬等の準備がございますので、2日前までの提出をお願いします。

お盆・年末年始を在宅推進期間に設定しています。介護老人保健施設の目的に沿った、積極的な外出・外泊のご支援をお願いします。

また、外出・外泊の際に必要な備品（車いす等）がございましたら、借用書をご記入の上、ご利用いただけます。

外出・外泊時に体調の悪化が起きた場合は、必ず当施設にご連絡ください。

当施設利用者の医療機関受診は、施設長の紹介状が必要です。

③ 病院受診について

当施設に入所（短期入所を含む）されている期間は、当施設の施設長が医学的管理を任された主治医となります。

介護老人保健施設の入所者（短期入所を含む）は、一部を除いて介護保険と医療保険の併用ができません。

当施設の施設長が、病院受診が必要と診断した場合に限り、病院受診が可能となります。

④ 緊急連絡について

緊急時は、同意書に記載された緊急連絡先に連絡させていただきます。

連絡先は2箇所以上お知らせください。なお、この連絡先に連絡がつかない場合は、協力医療機関へ搬送させていただきますのでご了承ください。

⑤ 飲酒・喫煙について

アルコール類の持ち込みは禁止します。アルコールは施設行事時に準備いたします。

喫煙は指定された場所をお願いします。また、疾病によっては施設長の判断で喫煙を禁止する場合がございます。ご了承ください。

⑥ おむつについて

おむつ類は施設で準備しますので、そちらをご利用ください。

⑦ 火気の取り扱いについて

施設内は火気の取扱いは禁止します。また、喫煙に関しては前述の通りです。

⑧ 洗濯について

洗濯物をご家族に対応をお願いします。

⑨ 設備・備品について

設備や備品は、利用者皆さん共有のものです。大切に取扱いってください。

⑩ 所持品の持ち込みについて

所持品の持ち込みは必要最小限でお願いします。

すべての所持品に、ご記名をお願いします。ご記名ない物の紛失等には責任を負いかねます。

⑪ 貴重品・金銭の管理について

貴重品の持ち込みはお断りさせていただきます。

紛失・破損等について、当施設では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

施設内には利用者が金銭を取り扱う場所がありませんので、金銭の持ち込みはお断りさせていただきます。

⑫ 食べ物の持ち込みについて

食中毒防止・衛生管理の観点から、「なまもの」の持ち込みを禁止いたします。

⑬ ペットの持ち込みについて

施設としての衛生管理の観点から、ペットの持ち込みは禁止します。

また、送迎などの際に、職員がご家庭のペットと接することがないように、ご配慮をお願いします。

利用者の中にはアレルギー体質の方もおられますので、ご協力をお願いします。

⑭ 療養室の変更について

療養室（居室）については、利用者の状態を見ながら、施設で決めさせていただきます。利用者の状態によって、ご家族にお伝えする前に、利用者への同意の下、療養室の変更をさせていただく場合があります。ご了承ください。

⑮ ご家族への連絡について

ご家族へのお知らせは、施設掲示板に掲示してあります。面会の際は必ず確認をお願いします。

6. 非常災害対策

防災設備 自動火災報知器 緊急通報システム 消火器 消火栓 など
防災訓練 年2回以上実施

7. 禁止事項

多くの利用者に安心して療養生活を送っていただくため、更にご家族にも安心して当施設をご利用いただくため、当施設では禁止事項を定めています。著しく常識を逸脱する行為を行った場合は、サービスのご利用を一時中止及び契約を廃止させていただきます。

- ① 利用者・ご家族に対する営利行為・販売行為
- ② 利用者・ご家族に対する全ての勧誘行為
- ③ 利用者・ご家族に対する政治活動
- ④ 職員に対する暴言や脅迫、正当な理由のない過度な要求などのカスタマーハラスメント、セクシャルハラスメントなどの行為
- ⑤ 職員を含む利用者本人以外の写真や動画の撮影、また録音等をインターネット等に掲載

8. 短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護の概要

短期入所療養介護は要支援及び要介護者の家庭での生活を継続させるために立案された居宅サービス計画に基づき、当施設を一定期間ご利用いただき、介護、医学的管理の下における看護及び機能訓練、その他必要な医療並びに日常生活上のお世話をおこない、利用者の療養生活の質の向上及び利用者のご家族の身体的及び精神的負担の軽減を図るため提供されます。このサービスを提供するにあたっては、利用者に関わる医師及び理学療法士、作業療法士その他短期入所療養介護の提供にあたる看護職員・介護職員の協議によって、短期入所療養介護計画が作成されますが、その他、利用者・扶養者の希望を取り入れ、また、計画の内容については同意をいただくようになります。

9. 実施内容

① 通常の事業の実施地域

宮崎市

② 送迎の実施地域

宮崎市（大淀川以南・JR 田野駅以東・清武町）

利用料金について

(令和6年8月1日改定)

項目	料金	内容
短期入所サービス費（1割×1円、2割×2円、3割×3円 ※円記載がない箇所）		
要支援 1	714円	介護保険制度では、要介護認定による要介護の程度によって利用料が異なります。 1日あたりの自己負担分です。
要支援 2	876円	
要介護 1	944円	
要介護 2	1,021円	
要介護 3	1,086円	
要介護 4	1,144円	サービス提供体制加算（18円） 夜勤職員配置加算（24円）を含みます。
要介護 5	1,203円	
総合医学管理加算	275円	居宅サービス計画において計画的に行うこととなっていない短期入所療養介護を行った場合。（7日限度）
送迎加算	184円	送迎をした場合（片道につき）
個別リハ加算	240円	理学療法士等が個別にリハビリを提供した場合
在宅復帰在宅療養支援加算	51円	一定基準を充たした場合に加算されます
緊急短期入所受入加算	90円	利用者の状態や家族の事情等により介護支援専門員が短期入所を利用する必要があると認め受け入れを行った場合
生産性向上推進体制加算Ⅰ	100円/月	見守り機器等のテクノロジーを複数導入して業務改善の取組による成果が確認されている事、1年以内毎に1回、業務改善の取組による効果を示すデータの提供を行う
生産性向上推進体制加算Ⅱ	10円/月	利用者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するための委員会の開催や必要な安全対策を講じた上で、職員の業務改善を継続的に行っていること。かつ見守り機器等のテクノロジーを1つ以上導入していること
若年性認知症受入加算	120円	若年性認知症の方が利用された場合

重度療養管理加算	120円	要介護4・5の利用者で厚生労働大臣が定める状態にある方が利用され必要な処置を行った場合
療養食加算	8円	医師の指示に基づき糖尿病食等提供した場合（1日3食限度、1食を1回とする）
介護職員等処遇改善加算Ⅰ	所定単位数 75 / 1000	
介護職員等処遇改善加算Ⅱ	所定単位数 71 / 1000	
その他の料金		
食費	1,675円	負担限度額認定を受けている場合には、国が決めた基準額（認定書に記載されている負担限度額）をお支払いいただきます。
滞在費	437円	
日常生活用品	150円	石鹸、シャンプー、おしぼりなど
教養娯楽費	150円	レクリエーションで使用する折紙・粘土等材料費
文書料	1,000円	証明書など 1通あたり（税別）
その他	実費	利用者等からの依頼による日常生活品

お支払方法

- ・ 毎月10日に、前月利用分の請求書を発行しますので、その月の末日までにお支払いください。
- ・ 月曜～金曜日（祝祭日は除く）8時30分～17時30分に当施設の事務所窓口にお支払いください。
- ・ お支払い方法は当施設の窓口、あるいは銀行振込み、M-NET 利用での各金融機関からの口座引き落としなどがあります。
- ・ 土曜日は8時30分～12時30分までに当施設の事務所窓口にお支払いください。

診療（介護）情報の提供及び個人情報の保護に関するお知らせ

当施設は利用者の皆様への説明と納得に基づく介護（インフォームドコンセント）及び個人情報の保護に積極的に取り組んでおります。

医療（介護）情報の提供・開示

ご自身の病状やケアについて質問や不安がおりになる場合、遠慮なく、当施設医師、または「個人情報相談窓口」に開示をお申し出ください。その際、開示・謄写に必要な実費を頂きます。ご了承ください。なお、この場合特別な手続きは必要ありません。

個人情報の内容訂正・利用停止

個人情報とは、氏名・住所等、特定の個人を想定できる情報をいいます。当施設が保有する個人情報（診療記録等）が事実と異なるとお考えになる場合は、内容の訂正、利用停止を求めることができます。直接医師か相談窓口へ、お申し付けください。調査の上対応します。

個人情報の利用目的

個人情報は以下の場合を除き、本来の利用目的の範囲を超えて利用いたしません。介護のために利用する他、施設運営、教育、行政命令の遵守、他の医療・介護・福祉施設との連携等のために、個人情報を利用することがあります。また、外部機関による施設評価、研究会や出版等で個人情報を使用する場合があります。詳細は別紙4に記載します。

当施設は医療・介護・リハビリテーションの養成機関（大学・専門学校等）や、国際交流の研修施設に指定されており、研修のために学生・研修生が、診療・介護に同席する場合があります。

ご希望の確認と変更

施設利用申し込み、療養給付・保険証の確認等、緊急を要する内容について、利用者に連絡させていただく場合があります。

電話での在籍確認にはお答えしませんが、面会者からの在籍確認や部屋番号等の問い合わせへの回答を望まない場合には、お知らせください。

通常の業務で想定される個人情報の利用目的

介護の提供に必要な利用目的

1. 当施設での利用

- ① 当施設で提供する介護、見守り機器等のテクノロジー導入
- ② 介護保険事務
- ③ 利用者に係る管理運営業務のうち
 - ・ 入退所等の居室管理や居室前の名札
 - ・ 会計、経理
 - ・ サービスの質の向上、安全確保、医療介護事故等の分析や報告

2. 他事業所への情報提供

- ① 当事業所が提供する医療介護のうち、他の医療機関、施設、居宅サービス事業者等との連携
- ② 利用者への介護に関して、専門医等に意見を求める場合
- ③ 他の医療機関、施設からの照会への回答
- ④ ご家族・キーパーソン・身元引受人) への状態説明

3. 他事業者から委託を受けて健康診断を行った場合の結果の報告

4. 医師賠償責任保険等に係る、医療・介護の団体、保険会社等への相談や報告等

上記以外の利用目的

1. 当施設での利用

- ① 医療機関、介護施設等の管理運営業務のうち、
 - ・ 医療、介護

- 医師、看護師、介護福祉士、理学療法士、栄養士、医療事務等の施設実習への協力
- ② ケース検討や研究、関係機関が主催する研究大会への症例発表
- ③ 介護経過及び、満足度調査や業務改善のためのアンケート調査
- ④ 施設行事などの写真をホームページ、SNS、広報誌や施設内ポスターなどへの掲載

2. 学会、専門誌等への発表

特定の利用者・関係者の症状や事例に関する学会、研究会、専門誌等での報告は、氏名・生年月日・住所等を消去することで匿名化します。匿名化が困難な場合は、本人の同意を得ます。

3. 外部監査機関への情報提供

利用者が意識不明の状態や重度の認知症の場合は、本人の同意を得ずにご家族の了解を頂きます。なお、本人の意識が回復した際には、速やかに提供及び取得した個人情報の内容とその相手について本人に説明すると共に、本人からの申し出があった場合、取得した個人情報の内容の訂正に応じます。